

令和3年11月17日 職員研修感想

名前

自己保護者対応には、悩みなどが多いですが、今回の八巻先生のお話を聞き、

前向きな気持ちになれたように思います。アトピーの「仲間関係」を作り、対話や

関係に丁寧というところを紹介された言葉は、保護者と関係をつくる中で、

職員全員が心に留めおくべき大切な言葉のように感じました。

限られた時間の中で、質問にも答えられたこと、ありがとうございました。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前

「対話」についてのお話が最も印象に残った。

普段、保活者との「会話」で、うなづき相づちをして反応はしているものの、

本当の意味で「聴いて」いるのだろうか。情報収集だけに終わっていないだろうか。

また、“こんなふうに感じてほしい。”と保活者に理想像を求め、そこから外れた言動が

みられると否定的な感情を持って接してはいないだろうか…。常に「P」に

リフーリングができずPに意識していきたいと思う。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前

保護者や園の子の姿に常に保育者の様子をよく見ている

事を常に念頭において対応する事が大切だと感じました。

社会全体からP石包はりになっている現代において、小さな

単位(家庭・職場等)からP石包を増やしていければと

思いました。実際の面談においては、協働支援者である事を

今一度、認識して、行いたいと思います。

わかりやすく、又楽しく講義して頂くおかげになりました。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前

保護者対応のための面談のコツについての研修ありがとうございました。

元々お話を聞くことが苦手な面談となれば緊張してしまう状況でした。

ほぼ聞き役を対話にするばかりのすりかえでした。今回対話について研修を行いました。

特にP-Nの循環には興味あり。日頃はN傾向での会話だと心疲れておろか

P傾向では心軽く、自信もばっていいのだと思います。

おは Pは P要素を考えたから会話対話をしていきます。とお

令和3年11月17日 職員研修感想

名前

人和久

正乙

。多くの人が苦手としていた保護者対応について、

具体的、実践的、~~文~~に研修を行って頂いたこと。

有益な研修と存じます。ぜひ、次年度も3回目、

の研修を行って頂きたい。

先年3回目、

研修をありがとうございました。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前

今日はとてもためになる話をたくさん聞かせていただき、ありがとうございました。「話を聴く」という事が、相手の学校時代の通学路の話を書いてイメージを絵に描くと思っ、一生懸命相手の言っている事に耳を傾けて集中し、言っていることと似たイメージを持つために自然と手道なりを確認したりしていき自分の心理状態を後で考え、すこ理解できました。目の前の相手に誠実に向かい合い一緒に考えていけるように「良いリフレーミング」をしていきたいと思えます。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前

普段から行っていることでも改めて研修を通じ振り返ってみると  
気づくところと、新たに身づくところがあり、とても良かったと思います。  
学んだことを実践にいけるのは、自分の中に取り入れられたらと  
思います。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前

・いつも面談前は何を質問するかを考えるために「アハハ」

「はい」と言ってもらえる事を先に考える(Yes Set)がポイント  
のと思いました。

・反対に、応答することの大切さ(うなづき・相づち・質問)も常に意識  
して行っていくのがポイントのようです。

・練習が事でも合点がなかったです。



令和3年11月17日 職員研修感想

名前 \_\_\_\_\_

御忙しい中、お越し頂きありがたございました。  
ハラハラ、ドキドキ、緊張した。あっといふ間の1時間半  
でした。保護者支援が大事な事はわかるのですが  
日々難かしさを感じています。研修を生かして、こわい  
らも、少しでもお役に立ちたいと思います。  
ありがたございました。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前 榎原 千佳子

親子クラスを担当しているので、今回の研修はとて参考になりました。

NをPにリフレーミングするというのは、リフレーミングという言葉を知りません

でした。日々心がけていることでしたので、今後は自信を持って実践して

いきたいと思えます。また、実際に隣席の人とワークをさせていただきました。

「聴く」「訊く」の違いを意識できたので、忘れずにいたいです。

職場だけでなく、家庭でもP砲をどんどん取り入れて、P循環を

目指していきたいと感じました。短い時間ででしたが、有意義な研修を

ありがとうございました。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前 新田 郁子

実習をしながらの研修 楽しかったです。(発想が乏しく言葉がなかなか出せませんでした。)

「対話」「共感」「聴く」等々、知っていたと思っていた言葉の意味が実習を通じ、より

深く(正しく)わかりました。後半の「P要素」のお話しは、今、自分にとって足りないと感じて

いるのだ(フワフワN要素が口から出せません) 意識して「P要素」をみつけ言葉に

以発信したいなと思います。その時は笑顔で伝えます。

N循環とP循環に変えられるように言葉を大切に使用したいと思いました。

ありがとうございました。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前 \_\_\_\_\_

日々、保護者対応のあかさを感じながら仕事をしていました。  
今回勉強させて頂いて、相手に話をしてもらつ(話をさせる)事の  
大切さを学びました。うしろ向き事は出来ても、相づち、話をうしろ向き  
言葉がけを自分があり出来ていなかったと、実習をやってみて  
実感しました。相手のPを見つけること、共感すること。  
「対話」していけるように今後意識していきたいと思いました。  
とても勉強になりました。ありがとうございました。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前

実践をしてからの講義でしたので、自分自身で、どうだろうと  
感じることもでき、よりわかりやすかったです。

講師の方の話し方が、こちらも吸い込まれるような感じで、  
内容がとてもしやすかったです。

ありがとうございました。

おひさまキッズ

令和3年11月17日 職員研修感想

名前 岡田 由美子

(ひびん)うきまきい  
ごめんなまひ。

母子通園のため、面談に限らず、保護者との会話、  
対話はとても大切なので、大変勉強になりました。

保護者を仲間として受けとめ、「子どもと共に  
育んでいく」共通の思いを持っていれば、おのずと良い  
関係が築いていけると思いました。心掛け、意識をP:に  
していくこと、発信あることを続けたいと思います。

ありがとうございました。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前 有反美佐

今回も八巻先生の話しが聞けて大変うれしく思います。

「保護者対応」の研修でしたが、日常的な会話(職員同)でも積極的に使えて、Pを打ちまわりましたと思います。しかし、この職場ではよく「ありがとう」「助かります」「うれしい」は言われないので、職員同士を話し合っていくことも楽しい気持ちになります。NをPでトレーニングすることには、訓練が必須だと感じました。やはりNに対しては、自分の中にNが大きくなりがちなので、相手の話からPをさがし出すためにも、Nを話し合ったり、聞こうと思ったり、ありがとうございました。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前

実践ワークが多くてわかりやすかった。自分が"どう話すか、どう聞いているか"という点も、自分が"話している時に相手が"どう反応してくれているか、その反応によって自分が"どう感じているか"という心の動きを意識して感じとれたのか"とても良かった。保護者と話す時に緊張することばかりありますが、"お号泣に寄り添う時と同じような気持ちで""と足えみたり、普段から職員や家族など"同様の人のせりよりの時も、時には今回の対話を意識して練習するような気持ちで""関わってみようか"と思えました。



令和3年11月17日 職員研修感想

名前 服部 ゆかり

- 地図の南まわりを実際に行うことで、「傾聴」すべしを実感できた。
- 他にも、2人組になって行うことで初めて、または改めて分かることも多かった。
- 面談の時に、「はい」と答えてもらえり質問をすべしなので、具体的に、すべし実践すべき方法を教えて下さり、すべし実践してみたいと思います。
- 今日教わったことは、保護者との面談以外の実践していきたいと思いましたが、仕事の後で、疲れました。分かりやすく教えて下さり、ありがとうございました。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前

とても山がりやく、集中してお話を聞く事が出来、終わって  
あと、楽しい気持ちで研修を終えています。

尸 対応を大切に、日々の生活は毛ろろん、保護者の声と対活  
し、良好なコミュニケーションを重ねていきます。

今日、敬おた事を忘れずに、日々、いろいろな声に感謝して  
対応と接していきます。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前

今回は、楽しく、ためになる研修をありがとうございました。

対話をする際、私も時々 あるいは少ない人を見掛けることがあり、ちゃんと聞いているのかな？と

感じる)があるため、私自身はなるべく あるいは声をかけたりする(にしてみました)。あるいは非常道に

「なるほど」「うんね」等の言葉が入ることや、さらに「ちゃんと聞いてくれる」という言葉が 与えられることを

言葉を通して実感している。ぜひ取り入れていこうと思います。又、P 循環は本当に納得、ホッとする

人と会うと自然と声かけがなされるようになった。逆に声をかけない人と会うとあまり声かけが良くなかったりする

会った方がいいな...と 思っていたことに気がきます。保護者との面談や会話の際や 職場、プライベートでも、

ホッとする言葉選択を心がけて、自然と声かけが自然とP循環にある(ように)していきたい。

令和3年11月17日 職員研修感想

名前 菅 寿子

今回も大変わかりやすく納得でき、更に仕事面談に即活かせる内容  
でした。学べて良かったです。実際にペアを組み学校までの道ゆり  
を話し聞く体験をとおし、いかに普段人の話を真剣にイメツして  
聴いているのかわかりました。疲れますがイメツして相手の話を  
聴き、質問したくなり知りたい気持ちが強くなりました。事を実感  
P-N循環理論は頭で理解より実践、声に出すことで  
身につくとの事。とんとんPを叩きながら、聴く、訊くを繰り返す  
です。